

おんがわすいけい おがわちがわ きぼうじぎょう
遠賀川水系小川内川1 砂防事業
 ふくおかけんのおがたしおおあざかみとの
 福岡県直方市大字上頓野

1. 事業概要

(1) 流域の概要

小川内川1は、福岡県直方市大字上頓野地内に位置し、近津川を経て遠賀川に流下する流域面積0.31km²、現況溪床勾配6.9° (1/8.3)の溪流である。

(2) 事業の必要性

当溪流は、溪岸浸食や荒廃跡が確認される。また、溪床には流出土砂や流木が多く堆積しており、土石流が発生する危険性の高い溪流であるため、土砂災害警戒区域等が指定されている。保全対象区域には、人家44戸、市道約1130m、県道直方行橋線約300m、公共施設1施設等が存在し、土砂災害が発生すれば被害は甚大なものになると推測される。

(3) 計画の内容

計 画 施 設 : 砂防堰堤N=1基(透過型) 溪流保全工L=79m
 事 業 年 度 : 平成30年度～平成35年度
 全 体 事 業 費 : C=342百万円

2. 事業の必要性・効果

(1) 事業の位置づけ

1) 上位計画との整合

整備計画等への位置づけ : 福岡県地域防災計画に土石流危険溪流として位置づけられている

2) 関連事業との整合

関連事業の有無 : 無し
 事業の継続性の有無 : 無し
 残された要対策区間の解消の有無 : 無し

(2) 事業の必要性

1) 費用便益比

費用便益比 (B/C) : 11.73

2) 災害発生時の影響

保 全 人 家 : 44戸
 公 共 施 設 : 上頓野校区自治公民館
 要 配 慮 者 利 用 施 設 : 無し
 避 難 場 所 等 : 上頓野校区自治公民館
 計 画 流 出 土 砂 量 : 10,400m³
 土 砂 整 備 率 : 計画基準点 現況0%→計画100%
 土 砂 災 害 防 止 法 : 土砂災害特別警戒区域の指定済

3) 土砂災害の起こりやすさ

荒 廃 率 : 10.4%
 現 況 床 勾 配 : 6.9° (1/8.3:土石流流下区間)
 災 害 履 歴 : 無し
 被 害 規 模 : 無し
 避 難 実 績 : 無し

(3) 事業の実施環境

1) 事業に対する要望・協力体制

地元住民や関係団体の要望 : 有り
 地元市町村の要望 : 有り
 継 続 要 望 : 無し
 地元住民や関係団体の協力体制 : 有り
 地元市町村の協力体制 : 有り

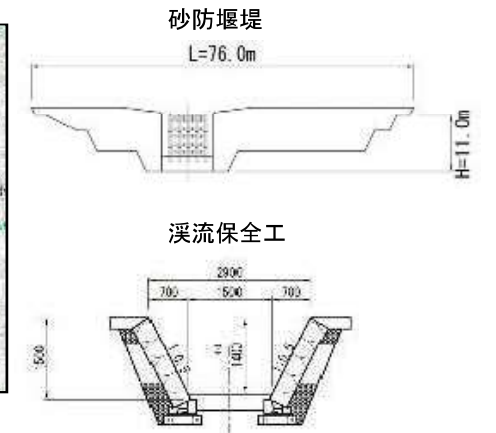
【位置図】



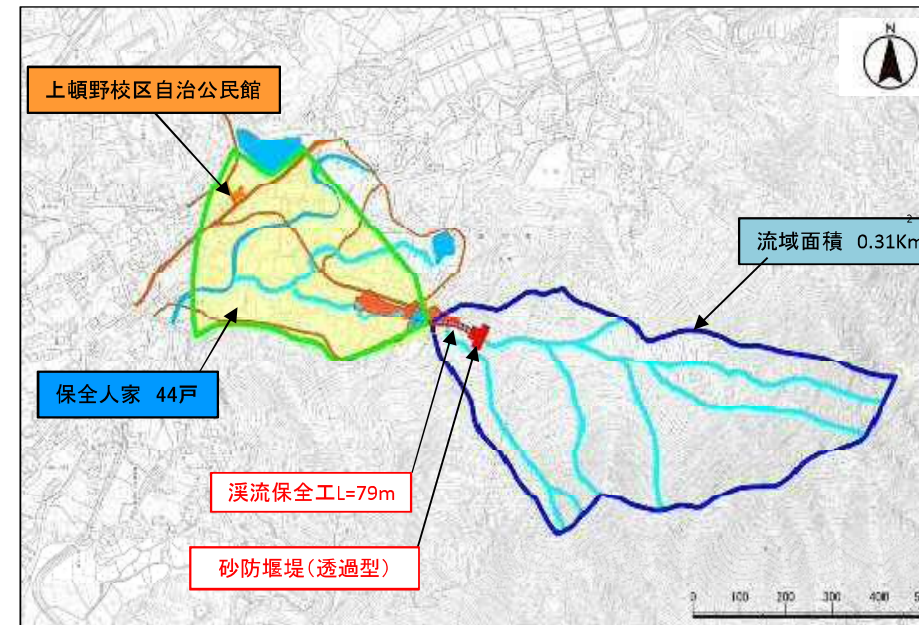
【管内図】



【構造図】



【事業概要図】



記号	名称	備考
青線	流域	青色
赤線	土砂災害特別警戒区域	赤色
黄線	土砂災害警戒区域	黄色
緑線	保全対象区域	緑色
水色線	溪流	水色
茶色線	道路	茶色
オレンジ線	公共施設	橙色

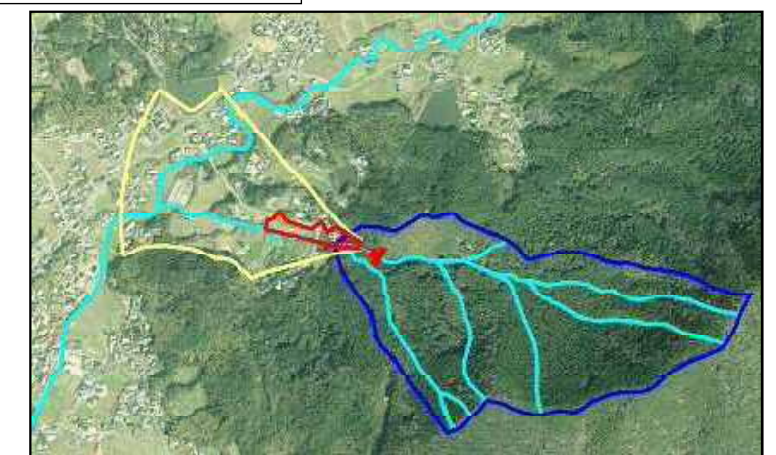
保全対象(上頓野校区自治公民館)



全景(保全対象・氾濫区域)



保全対象(家屋)



溪流荒廃状況

